

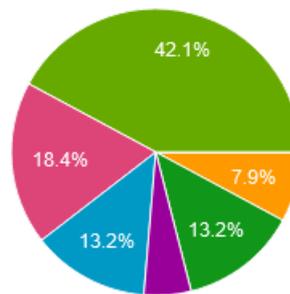
第8回地域連携発表会～with/after コロナで考えるつながりのかたち～ 開催報告

2021年3月9日（火）、地域連携センター主催で「第8回地域連携発表会～with/after コロナで考えるつながりのかたち～」を開催しました。

初のオンライン開催となりましたが、当日は本学学生による動画発表、地域と本学が連携して行った取り組みについての事例発表、そしてZoomのブレイクアウト機能を利用した座談会を実施しました。本学学生・教職員のほか、大学関係者、民間企業や地域団体の関係者など、約60名が参加しました。



＜参加者内訳＞



- 大阪市立大学学生・大学院生
- 各種団体（地域団体・NPO等を含む）
- 民間企業
- 大学関係者（大阪市立大学以外）
- 大学生・大学院生（大阪市立大学以外）
- 大阪市立大学教職員

◆学生発表

本学学生が地域で行った取り組みについて、動画による発表とリアルタイムでの質疑応答を行いました。ゼミや授業の一環で実施した取り組みは研究・調査部門、サークルやボランティア等の自主的な取り組みは活動部門とし、各3チームが参加しました。それぞれ工夫を凝らした発表動画を制作し、学生同士がお互いの取り組みについて知る機会ともなりました。

審査員による審査の結果、優秀な発表に対して所長賞と副所長賞が贈られるとともに、当日参加者による投票を行い、得票が多かったチームには特別賞が贈られました。

◇研究・調査部門(3チーム)		
1	『百舌鳥の魅力大発掘プロジェクト』 百舌鳥古墳群における校外学習プランの提案	上野夏美・伊藤瑠奈・安田佳代子・村木沙綾（経3）／久保ゼミ
2	 post/with コロナ時代のベイエリアまちづくりのあり方－商業、まち中サイクル観光、観光スポット研究から	田中真帆（商3）、松井歩実（生3）、坂本翼（理3）／CR副専攻地域活性化チーム
3	大阪・関西万博を通じた地域活性－プラス ONE 観光への誘い－	永岡拓大・松本尚希・閑上悟志（商3）／松永ゼミ
◇活動部門(3チーム)		
1	 国境を越えたプライマリヘルスケアプロジェクト	高田勝子（医・博3）
2	  「船の町」の記憶を継承する絵本制作プロジェクト	松井恵麻（文・博1）、橋本美沙紀（商2）
3	ウェブ会議システムを活用した遊びによる子育て応援の取り組み	藤井厚一郎（医5）／親子カフェ おそら

◆事例発表

地域と本学が連携して行った取り組みについて、本学教員や連携先担当者より発表しました。2020年度は新型コロナウイルスの影響により、地域とのつながりを保つことやフィールドでの活動が難しい状況にありましたが、いずれもオンラインを取り入れるなどの工夫によって活動を維持した事例であり、参考にすべき点が多く語られ、with/after コロナにおける地域連携の方法について共有する機会となりました。

事例1 徳島県との「関係人口」をキーワードにした協働事業とゼミナール教育	
発表者	松本 淳（大阪市立大学大学院経済学研究科教授）
内容	「関係人口」をキーワードに実施された企画の一つとして、阿波踊り連と大阪市立大学の学生団体とのコラボ動画企画についての紹介がありました。「関係人口」を増やすきっかけ作りとはどのようなものかに関する報告もありました。
	
事例2 “まち”と“まち”、人と人をつなぎ、安全で豊かな社会づくりに貢献するための鉄道事業	
発表者	松中 紗恵子（JR 西日本大阪支社総務企画課なら担当）
内容	JR 西日本と本学が共催している「まちなぎわい創出アイデアコンテスト」の事例を中心とした、施策の紹介がありました。その他にも、駅や地域の活性化に向けた取り組みや今後の方向性などについても語られました。
	
事例3 地域と連携した教育プログラムの作成と地域貢献への試み	
発表者	小村 みち（大阪市立大学 COIL 推進室特任講師）
内容	本学と比デラサル大学と合同で行った国内研修に関する報告がありました。研修内容だけでなく、実際に行う予定であったプロジェクトの紹介や、これからのプロジェクト始動についても語られました。
	

◆座談会

3名の事例発表者を囲む形で、希望する参加者を3つのグループに分け、質疑応答や意見交換を行いました。ほとんどの方が顔を出して参加され、地域で活動する者同士の貴重な交流の場となりました。

<参加者からの感想・意見(抜粋)>

- ・ コロナ感染症の影響もある中、発表者の方はどなたも多くの困難があったと思いますが、それを超えた様々な創意工夫に心あたたまる時間となりました。
- ・ 様々な分野で大学から地域への取り組みを実施されていることが良く分かる発表会で、大変興味深く拝聴しました。
- ・ 企画を作り上げていく楽しみや地域連携のやり方などを実際の発表を通して学びました。
- ・ 自分たちが学んでいる分野以外のお話を聞くことができとても有意義な時間になりました。
- ・ みなさん素晴らしい取り組み・発表でした。こうした取り組みの横の繋がりやコラボを考えるのも面白いなと思いました。